



泉の学び舎

三宿中だより

昼間部 No. 6

発行 令和8年10月30日

世田谷区立三宿中学校

校長 紺谷 祥一

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂1丁目3番43号 TEL 03-3413-4511(代)

E-mail: dai133@setagaya.ed.jp

<http://school.setagaya.ed.jp/tmiku>

自分たちの力でつかんだ感動

校長 紺谷 祥一

今年度の合唱コンクールは、皆さん生徒たちの努力が実を結び、素晴らしい成功を収めることができました。舞台上響き渡る歌声はもちろんのこと、私が何よりも価値を覚えるのは、そこに至るまでの皆さんの歩み、プロセスです。去る7月2日に本紙「号外」でお伝えしたエピソードが象徴するように、先生が不在の中でも皆さんは自分たちで考え、声を掛け合い、練習を重ねる姿をたくさんの場面で目にすることがありました。誰かに指示されるのを待つのではなく、自分たちに何ができるのかを考え、話し合い、仲間と力を合わせて課題を乗り越えていく。そうした姿勢から生まれた歌声は、生き生きと伸びやかであり、聞く人の心に響くのだと、改めて強く感じさせられました。



圧巻だった3年生による学年合唱

学校行事の意義は、行事そのものを成功させることだけにあるわけではありません。目標に向かって努力する中で、自ら考え、判断し、行動する力を育むこと。そして、自分の行動に責任をもち、仲間を信頼し、互いに支え合うことの大切さを学ぶことにあります。

先生がいるから頑張れるのではなく、そこに先生がいようがいまいが、自分たちで考え、仲間とともに前に進むことができる。そこには、日々の学校生活を通して育まれてきた、自主性と責任感の確かな成長、あるいは、自信があったからではないでしょうか。もちろん、自主性とは、何でも自分たちだけで行うことではありません。必要なときには周囲に相談し、仲間と知恵を出し合いながら、よりよい方法を見つけていくこともまた大切な力です。今回の合唱コンクールの成功は、皆さんが自らの力で成し遂げたという点で、大きな意味をもっています。それは、歌声の美しさだけでは測ることのできない、一人一人の成長の証です。学年（発達段階）に応じたグラデーションこそありますが、集団としての成熟を象徴するものだと感じています。

人は、任され、信頼され、自らの責任で行動する経験を通じ、大きく成長します。今回の経験を一日の感動で終わらせることなく、日々の授業や学校生活へとつなげて欲しいと思います。しっかりと考え、判断し、仲間を信じ、責任をもって行動する。そして、必ずちゃんと振り返る。この積み重ねが、より良い関係を構築し、より良い学級や学年、そして伝統ある学校をつくっていきます。自らの力で響かせた歌声。その歌声が、これからの三宿中学校に力強く響き続くことを願っています。

当日は天候のよくない中、非常に多くの保護者の皆様はじめ、地域よりご来賓の皆様にご来場いただき、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



泉の学び舎

中里小学校6年生の横顔(山村 明生 副校長先生・大胡 拓也 先生)

中里小学校では11月6日(金)、7日(土)に中里アーツフェスタが行われます。今年度より、1, 4年生が図工の舞台発表、2, 5年生が音楽の舞台発表、3, 6年生が劇の舞台発表を行います。

6年生は当日に向け、体育館での舞台練習を行っています。今回、全員で舞台発表を創り上げるため、教員の指導と共に、児童の気付きや提案を取り上げ、練り上げていくようにしています。練習中、演じていない児童が客席から見ながら「AさんとBさんは被っているので横に出た方がいい」「Cさんが目立たないのでひな壇に降りてセリフを言った方がいい」などと言葉を掛けていました。客観的に自分の言葉で伝える児童の姿は良い作品にしたいという思いにあふれています。助言された児童も素直に受け入れて取り組んでいました。協働的で深い学びをしている姿は生き生きとして、作品の出来上がりが楽しみです。ご期待下さい。

1 年 生 の 横 顔 (種 田 庸 敏)

10月に入り、河口湖移動教室と学芸発表会という大きな行事に向けて、同時並行的に準備が進められました。両立が難しいことは予想されましたが、**各行事の実行委員が中心となってリーダーシップをとり、まわりのメンバーが担当した係等の役割をきちんと果たしてフォローするという支え合いが生まれ、協調性が育まれました。**



学芸発表会の合唱コンクールでは、クラス合唱の先陣を切る第一声がとても力強く、胸に響いたことが印象的でした。**全体の動きをふまえながら、自分がどのように行動すべきかを考えられるようになることは、今後の生活の糧になるはずで**す。11月には期末考査が控えています。良い結果を生むためには、計画をしっかり立てることが大切です。気持ちを切り替え、腰を据えて学習の方へ全力を注いで欲しいと思います。

2 年 生 の 横 顔 (細 田 英 莉 子)

2年生にとって2回目の挑戦となった合唱コンクール。昨年度の経験を生かし、ただ歌うだけでなく、**よりよい合唱をつくるために、一人一人が案を出し、試し、学芸発表会実行委員を中心に調整するなど、練習方法を工夫してきました。**また、仲間との意見を交わしていくなかで、自分の役割を見だし、主体的に取り組む姿も見受けられました。時には、声をかけても上手く伝わらず、ぶつかることやスムーズに練習が進まないこともあったかと思います。しかし、**「諦めない心」や「熱い気持ち」のある2年生は、最後まで小さな努力を積み上げてきました。**そのような姿も、合唱への向き合い方に成長を感じられた瞬間でした。本番では、**これまで積み重ねてきた練習の成果をそれぞれ発揮し、クラスの仲間と心を一つにして歌い上げることができました。**また、3年生の歌声や表現力から、多くのことを学び、大きな刺激を受けたことと思います。今回の経験と学びを大切に、来年度は最上級生として、より高いレベルの表現者として、下級生の憧れの存在となり、全員が輝けることを期待しています。

3 年 生 の 横 顔 (佐 藤 麻 美)

「自分たちで考え、行動する3年生へ」— 中学校生活最後の合唱コンクールが終わりました。各クラスが仲間と声をかけ合い、試行錯誤を重ねながらつくり上げた合唱。本番では、これまでの努力と意思が一つになり、最高学年らしい堂々とした歌声を響かせました。今回の合唱コンクールでは、歌声の素晴らしさはもちろん、そこに至るまでの過程に3年生の大きな成長を感じました。自分たちで歌詞カードを作り、音楽記号や歌い方のポイントを書き込んで工夫する姿。実行委員だけでなく、指揮者や伴奏者も積極的に意見を出し、クラス全体でよりよい合唱を目指す姿が見られました。

練習が思うように進まないときも、誰かの指示を待つのではなく、**自分たちで課題を見つけ、どうすればよくなるのかを考え、解決に向けて行動する。**そんな姿が、ずっと多く見られるようになりました。これまで先生たちに促されて動くことも多かった皆さんが、いつの間にか自分たちの力で物事を進められるようになっていたことを、とても頼もしく感じています。

合唱コンクールで得たものは、賞や順位ではありません。仲間と意見を交わし、時にはぶつかり合いながらも、一つの目標に向かって努力した経験こそが、大きな財産です。**「自分たちで考え、行動できる3年生」。**その成長を実感できた合唱コンクールでした。この経験を自信に変え、残りの中学校生活、そしてそれぞれの進路に向かって、さらに成長していったほしいと思います。

実りの秋。さまざまな体験を通して、一人ひとりが新たな発見や学びに出会っている様子です。しっかりと経験を振り返り、自身の成長を実感しながら、さらに次の一步へと繋げていきましょう！

豊かな自然と仲間から学んだ3日間

1年生河口湖移動教室担当：遠藤 雄一郎

10月14日から16日までの2泊3日で実施しました河口湖移動教室は、保護者の皆様のご理解とご協力もあり、無事に全行程を終えることができました。

生徒たちは「全力仲楽～河口湖 一致団結 知を磨く～」のスローガンのもと、富士山周辺の雄大な自然に触れるオリエンテーリングや酪農体験、班で力を合わせたうどん作りなどに意欲的に取り組みました。日常を離れ、仲間と寝食を共にするかけがえのない時間の中で、互いの良さを認め合い、支え合って活動する「協調性」大きく育まれました。また、集団生活を通して「時間の大切さ」を改めて学び、全体の予定を把握して自ら考え、仲間と声を掛け合いながら行動する姿が随所に見られました。この3日間で得た確かな成長と深まった絆を糧に、今後の学校生活や行事においても力を発揮してくれることを期待しています。引き続き、ご家庭での温かい励ましをよろしくお願いいたします。



働くことの意味が分かり始めた2年生

職場体験担当：安江 亮佑

私は「働くこと」は「人のために行動すること」だと思っています。衣食住を整え、インフラをととのえ、よりよい生活を享受するためのサービスや娯楽等、全ての仕事は、今やなくてはならないものになっています。なにかが欠けると困ってしまう人が出てきてしまいます。まさに誰かのために知らない誰かが働いているからこそ、日本の社会は回っています。そんな見知らぬ誰かのために働いている大人の姿を間近で見て、体験して、生徒たちはたくさんのことを感じ、学んできてくれたのではないのでしょうか。体験中に教員が見学先に赴くと、生徒たちはみな、普段は見せない表情で真剣に過ごしていました。学校に戻ってきたときも、大人の仲間入りをしたような、なんだか晴れやかな様子でした。充実した三日間を送ることができました。事業所の事後アンケートにも、とても良い生徒たちでしたとお褒めの言葉がたくさん並んでいました。

学校生活でも係や委員会等自分の担っている役割があります。一人一人が責任をもって仕事を進めることでみんなが快適に過ごすことができます。大人の社会と構造は同じです。今回の体験を学校生活でも生かし、主体的に「誰かのために動く」ことができるようになったとき、社会を担う大人の一員として羽ばたく準備が整うはずです。周囲の方々へのリスペクトを忘れずに、自分の将来のために努力を続けることを願います。

3年生は「平和のバトン」を受け取りました

修学旅行担当：佐藤 麻美

3年生は、9月28日から2泊3日の行程で長崎から入り佐賀、福岡をめぐる修学旅行に行ってきました。特に長崎では街を歩き、被爆の歴史に触れました。平和公園や原爆資料館では、目を背けたくするような写真や資料にもしっかりと向き合いました。街にあったのは、教科書の中の「歴史」ではなく、現地で目の当たりにした原爆遺構や資料、語り部さんやガイドさんたちの思いのこもった声や案内など、命と平和について深く考えさせられる「現実」。生徒たちの表情からは、言葉だけでは表すことのできない思いを感じました。

平和は、誰かが与えてくれるものではなく、歴史を知り、考え、次の世代へ伝えていくことも、平和を守る大切な一歩であることを学びました。生徒たちはしっかりと先人から「平和のバトン」を受け取り、いつの日か、そのバトンを次の誰かへ渡していくことになるでしょう。長崎で見たもの、聞いたこと、感じたことを、それぞれの心に刻み、これからの生活の中で生かす姿を期待します。

仲間との関係性を大切に、非常に明るく楽しく、それでいて規律をしっかりと守りながら臨めた今回の旅。修学旅行にふさわしい大きな学びになった様子です。



※1, 3年生の旅行の様子をそれぞれ一部スナップ写真にして掲示しています。ご来校の際は、ぜひお立ち寄りください。(1年生:2階渡り廊下の壁面 3年生:校長室前の壁面)



10月3日（土）、足立区立第四中学校を会場に都内の夜間中学校が集う「連合体育大会」が開催されました。昼間の学校とは違う、もう一つの体育大会。そこには、年齢も、国籍も、これまで歩んできた人生も異なる生徒たちの熱気がありました。学び直したい、日本語を身に付けたい、仲間とともに成長したい。それぞれの願いを胸に、日々学んでいる生徒たち。競技に臨む真剣な表情や仲間を応援する声、全力で走り抜けた後の笑顔に、初めて参加した私は校長ながら圧倒されてしまいました。勝ち負けを完全に超越した、一人ひとりの挑戦と努力、そして仲間を思う温かな心を強く感じる、とても清々しい気持ちになった一日でした。

（夜間学級職員室前に一部の写真を掲示してあります）

夜間学級 文化・学習発表会

日時：11月7日（土） およその開始・終了時刻

会場：三宿中学校 体育館

開会のセレモニー・作品の見学	13:00 から 13:35
昼間部より 吹奏楽部友情出演	13:45 から 14:10
「けん玉教室」パフォーマンス	14:20 から 14:30
サイエンスマジックショー	13:32 から 14:42
日本語学級による「群読」	14:45 から 15:00
通常学級による「ボディ・パークッション」	15:10 から 15:15
日本語学級による「ハンドベル」	15:16 から 15:22
通常学級による「合奏」	15:25 から 15:30
合唱「見上げてごらん夜の星を」	15:33 から 15:40

○お友達と誘い合って、ぜひ遊びに来てください。

熱い声援をお待ちしています！

○来校の際は、服装など“三宿ルール”を守って！

学校に通い、仲間とともに学び、行事に参加する、それらは昼間部皆さんにとっては、当たり前のことかもしれません。しかし、その当たり前は、誰にとっても当たり前なわけではありません。さまざまな事情から十分に学ぶ機会を得られなかった人も、新たな一歩を踏み出そうとしている人もいます。だからこそ、夜間学級の体育大会には、また別の輝きがありました。年齢や境遇を越えて、今を精いっぱい生きる姿。仲間と励まし合い、自分の可能性に挑む姿がありました。皆さんも仲間と過ごす時間をより大切に、自分らしく挑戦し続けてほしいと願っています。

来月7日（土）に、三宿中の夜間学級の生徒たちの発表会があります。今年度は、吹奏楽部の友情出演もあります。友達と誘い合って、応援に来てください。作品の展示もあるので、ぜひ、作者に声をかけてみてください。素敵な交流を期待します！

笑顔と学びの体験活動プロジェクト

日時：11月18日（水）13:15～14:45

会場：本校体育館

内容：落語、落語の解説・体験、寄席文字解説、大喜利コーナー、色物（江戸曲ごま）

出演：三笑亭夢太朗さん、春風亭弁橋さん
三増紋之助さん、橘家紅楽さん

三宿中学校 入学前相談のご案内

「子どもが中学校にうまく馴染めるか心配」、「初めて子どもを中学校に進学させるので不安」など、心配ごとの内容はそれぞれかと思えます。些細なことでもかまいません。ご不安なことがありましたら、入学の前にお気軽にご相談ください！

電話：03-3413-4511（副校長まで）

○ 11月の主な予定

日	曜	予 定	日	曜	予 定
2 日	月	生徒朝礼 カジュアルデー	19 日	木	専門委員会
3 日	火	文化の日	20 日	金	代表委員会
4 日	水	区職員研修会につき給食後下校	22 日	日	3年生スピーキングテスト（ESAT-J）
9 日	月	全校朝会（人権講話：「いじめ」）	23 日	月	勤労感謝の日
12 日	木	期末考査（～17日）※12日～16日給食なし	24 日	火	2年生出前授業
18 日	水	笑顔と学びの体験活動（演芸教室） ※開演 13:15～14:45 会場：体育館 保護者、地域の皆様、ぜひご来場ください！	28 日	土	避難所運営訓練（ボランティア活動）
			30 日	月	生徒会朝礼